

# Life time Golf

JGRA GOLF-NEWS KANTO



特集

巻頭特集：レッスンの変遷で見る将来のゴルフ〔その2〕  
「用品メーカーとゴルフスクール」

レポート：ジュニアゴルファー検定会

「多くの子どもたちにゴルフの機会を…」

特集

JGRAプロフェッショナル研修会：田中篤子プロに聞く  
「ゴルフの楽しさ、喜びの伝達人でありたい」

連載1

新会員紹介：グリーンステージ熊谷  
開場2年半でスクール生が続々と増えている  
「充実したゴルフライフのための練習場」

Vol.4

2010  
December

JGRA  
KANTO

Lifetime Golf Magazine JGRA Kanto Vol.4 2010.12 発行

発行 社団法人全日本ゴルフ練習場連盟 関東支部 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 6-2-6 原宿あかねビル205号 TEL: 03-3406-1305 www.jgra-k.com



昭和の森ゴルフコース



新宿から約30キロ、車でも電車でも都心から抜群のアクセスにありながら、武蔵野の緑を豊かに残す東京都昭島市に位置する。自然の緑に囲まれたフラットな地形の要所にマウンド・池・クリークを配し、戦略性のアップを計った18ホールの林間コース。手入れの行きとどいた植栽の景観美も魅力的。コースに隣接したゴルフ練習場(昭和の森ゴルフドライビングレンジ)とゴルフスクール(昭和の森ゴルフアカデミー)がある。



昭和の森ゴルフコース

〒196-0012  
東京都昭島市つつじが丘1-1-7  
TEL.042-543-1271 FAX.042-545-0800  
<http://www.smgc.co.jp/>

「昭和の森ゴルフコース」-「カワナミゴルフスクール」は  
ゴルファー開拓・育成に協力します



カワナミゴルフスクールは、提携コースでの実践レッスンなども含め、初級者から上級者までゴルファーが楽しめる環境で上達のサポートを致します。

**吉祥寺スクール**  
武蔵野市吉祥寺南町2-2-5  
アスコーナミエビル 5F・6F  
TEL.0422-49-5363



**新宿スクール**  
新宿区若松町28-5  
公和ゴルフセンター  
TEL.03-3207-9920



**神宮スクール**  
新宿区霞ヶ丘3-2  
神宮ゴルフ練習場  
TEL.03-3478-1911



**五反田スクール**  
品川区東五反田2-3-3  
ティップネスビル B1  
TEL.03-3280-2310



**志木スクール**  
埼玉県志木市館2-5-2  
鷹島ビル 4F  
TEL.048-476-3636



**町田スクール**  
町田市原町田6-7-8  
Tip'sビル 4F  
TEL.042-720-4488



**杉並スクール**  
杉並区松ノ木1-12-54  
松ノ木ゴルフセンター  
TEL.03-3318-8325



**昭和の森  
ゴルフショップ & リバー  
アカデミー**  
昭島の森ゴルフドライビングレンジ  
TEL.042-543-7145



**Café  
Greensome**  
「昭和の森ゴルフドライビングレンジ」  
クラブハウス内  
TEL.042-543-5555



■提携 **昭和の森  
ゴルフアカデミー**  
東京都昭島市つつじが丘1-1-7  
TEL.042-543-5530



■提携 **昭和の森  
ゴルフドライビングレンジ**  
東京都昭島市つつじが丘1-1-7  
TEL.042-543-5555



■提携 **昭和の森  
ゴルフコース**  
東京都昭島市つつじが丘1-1-7  
TEL.042-543-1271



0120-386-562  
(まー、やろ、こる。)  
<http://www.smgc.co.jp>



KAWANAMI GOLF SCHOOL **カワナミゴルフスクール**

本部 〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町2-2-5 アスコーナミエビル6F TEL.0422-49-5871 / FAX.0422-47-6866

<http://www.kwmgolf.com>



CONTENTS

3~6	巻頭特集:レッスンの変遷で見る将来のゴルフ [その2] 「用品メーカーとゴルフスクール」	
7	最新のスイングチェック機を導入したロッテ葛西ゴルフ 「顧客満足度を高め、新たな収益をもたらす」	
8~9	レポート:ジュニアゴルファー検定会 「多くの子どもたちにゴルフの機会を…」	
10	第2回 ジュニアゴルファー検定会 募集	
11	JGRAプロフェッショナル研修会: 田中篤子プロに聞く 「ゴルフの楽しさ、喜びの伝達人でありたい」	16~17
	研修生スケジュール表 [2010.12~2011.03] JGRA研修生 募集	18
14	新会員紹介: グリーンステージ熊谷 開場2年半でスクール生が続々と増えている 「充実したゴルフライフのための練習場」	20~23
		JGRA関東支部 会員リスト JGRA関東支部 スポンサーメンバーリスト
		<b>ゴルフフェア2011 開催</b>
		JGRA KANTO NEWS 2010年度上期 総務・事業報告
		総務報告 タイ視察研修旅行報告 「JGRAプロフェッショナル」研修会事業 「ジュニア育成、ジュニア検定」事業報告 支部組織強化事業報告 経営研究事業報告 広報事業報告 Lifetime Golf 新規事業報告

巻頭特集

用品メーカーとゴルフスクール

レッスンの変遷で見る将来のゴルフ

[その2]

日本におけるゴルフレッスンは、ショップ内、ゴルフ場またはゴルフ練習場において行われてきた。現在はそれらに加え、シミュレーションゴルフ場、フィットネスクラブ内の打席、ゴルフ専門学校などさまざまな場所に広がっている。スクールの現状と将来についてふたたび取りあげ、大手ゴルフ用品メーカーのミスノが運営するミスノゴルフスクール取材した。



ミスノゴルフスクール統括インストラクター、PGAティーチングプロA級の安藤裕一さん

ゴルフのインストラクターはルールを教え、技術を教え、コツを教える。体系的に教えるというよりは、インストラクターの技量によつてまかされるスタイル。それが長い間行われてきたレッスン法だった。

しかし、やがてゴルフを理論的に教える時代がやってきた。それまでも優れたゴルフの技術書はあったが、科学的なアプローチでゴルフの研究がはじまったのは1970年代からだといわれている。76年にゴルフの研究で博士号を取ったゲリー・ワイレンはそのさきがけといえる。

ゴルフスクールの最大手、ミスノゴルフスクールでは、米国PGAの教育部長だったワイレン博士の指導を受け、1985年にスクールを開校した。今回、ミスノエスポートを訪ね、日本におけるスクールの現状と将来について取材をした。

ワイレン博士から10年間、指導法の教育を受けたミスノゴルフスクールの統括インストラクターの安藤裕一プロに、まずは開校当時のスクールについて話を聞いた。

「当時は日本には体系的にゴルフを教えるスクールがなかったため、ワイレン博士から学んだ米国PGAの方式を取り入れました。レッスンの1単位が90分というのも、ゴルフの技術だけでなく、メンタルトレーニング、歴史やマナーなども教えるカリキュラムも、ワイレン博士の指導法が基礎になっていました」

それまでのレッスン法との違いはしっかりと作り込んだ教科書や映像教材を使用したこと。6カ月24回でゴルフの基礎を教えた。体系的にきちんと学べることから生徒募集はすぐにいっぱいになり、キャンセル待ちが相次いだという。

「パプルのころは生徒の入校待ち

があまりに多くなり、94年から8回でワンクールに変えました。待たせている人を早く入れるために、とにかく早く教えて卒業してもらおう。いま考えるとかなり詰め込みの内容になっていたと思います」

8回のレッスンを終えて、もっと習いたくても入校希望者の多いスクールでは次の生徒が優先され、続けてレッスンを受けることはできなかったという。

「当時の状況では卒業した生徒のフォローまで考えられませんでしたし

# ゴルフ上達の決め手は フィッティング

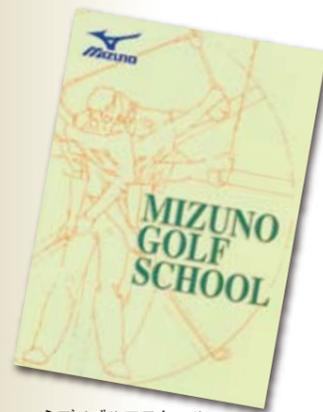
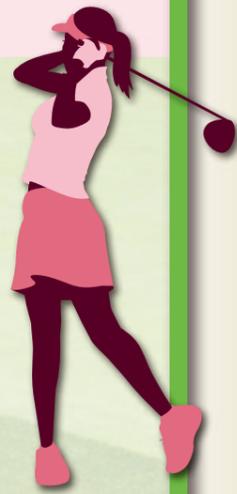
ミズノ直営のエスポーツに、今年の7月に4打席のゴルフスタジオがオープンした。ここにはクラブのフィッティングセンターが併設されている。マスターフィッターの清水俊充さんにスクールとフィッティングについて聞いた。



エスポーツフィッティングセンターの  
マスターフィッター 清水俊充さん

「スクール生は初心者も多いですが、技術の向上やくせを直したいと、リハビリ的な目的でくる生徒さんも多いです。クラブ選びは自分がどついうゴルフを目指すか、その人のゴルフスタイルと体に合わせるのが基本。初心者なら、クラブを購入する前にフィッティングをして自分に合ったクラブを見つけると上達が早いと思います。上達したらいいクラブを買いたいという人がいますが、合わないクラブだと上達も難しいので値段の高いものではなくても、まずは自分に合ったクラブでゴルフを始めてほしいですね」

女性ゴルファーはウェアなどは次々に購入するが、クラブは買い換えない人が多いという。ずっと使いたいと思う人こそフィッティングは大切だ。なお、フィッティングはスクールとは別に有料で行っている。



ミズノゴルフスクール  
オリジナルテキスト

スクールのテキスト、ビデオ、指導マニュアルの研究開発にも携わる安藤プロだが、これからはス

## ゴルフは生涯楽しめる遊び

現在はこれまでに多くのプロ、トップジュニアを指導してきたジョー・ティール氏をヘッドプロとして招き、新しい指導法を導入するなど、スクールのプログラムは進化を続けている。現在ではほとんどのスクールで基礎のベーシッククラスを終えた生徒が個々の実力に応じたレッスンを経験的に受けられるようになってきている。

た。しかし、生徒同士はゴルフレッスンを通じてゴルフ友達になり、いまでもいっしょにゴルフをしています。そんなときはうれしくありません」

現在では約100カ所の会場でスクールを運営し、卒業生は40数万人だという。



「時代によってスクールに求められるものが違い、それに対応してきた感があります。しかし、生徒のニーズに合わせるだけではないかなと思うのです。ゴルフをよく知るわれわれのほうがゴルフの楽しさもよく知っているのだから、こちら側から提案していかないと」

ゴルフの楽しさは実際のゲームにある。ところがテニスなどと違い、教えるのはあくまでも練習場で実際のゲームはできない。

「運転免許の教習所とは違うはず。技術やルールを教えて送り出すだけでなく、ゴルフの楽しさを積極的に伝えていきたいと思っています。ゴルフ場でのレッスン会やゴルフを通じたコミュニケーションなどこれからスクールがやることはたくさんあるはずです」

クルールの取り巻く環境も考えていく必要があると語る。

# 基礎から選手養成まで

若手プロゴルファーの活躍で、ジュニアのスクール生も増えて来た。ミズノゴルフ事業部マーケティング部の中嶋宏道さんにジュニアスクールについて聞いた。



ゴルフスクール課の中嶋宏道さん

「ジュニアスクールをはじめたのは2002年からです。かつては会場となる練習場で打席に子どもを入れないところが多く、こちらもそれに従う形でしたが、いまではジュニアに門戸を開く会場が増えてきました。ジュニアのベーシッククラスのほかにアスリート系のクラスもあります。プロを目指すジュニアのために、年に数回、宿泊キャンプも行っていますが、学業もおろそかにせず、ゴルフに打ち込むように指導しています」と中嶋さん。



トップアスリートを目指すジュニアのための宿泊プログラムは、ジョー・ティール氏が担当。プロはもとより、ジュニアレッスンにも定評があるティール氏は新しいゴルフ理論および指導方法、レッスン機材の研究に熱心で、特にパッティングレッスンは世界一といわれている。

また、メンタルおよびフィジカルの特別レッスンもあるという。用品メーカー系のジュニアスクールでトッププロを目指すスクールはほかにはない特徴といえるだろう。

卒業生が40数万人という規模でありながら、スクール生同士の集まりは個々に行われただけだった。同窓会のような組織化は難しくても、なんらかの情報発信ができるようにしたいという。

日本のゴルフの歴史の中で、何度もゴルフブームが起きた。それが大きい波にせよ小さい波にせよ業界もスクールもそれに対応してきた。ゴルフ人口が減ってきたときには、空いた打席を活用するために、主婦層やジュニアを取り込もうと開設されたスクールも多いだろう。日本のゴルフ業界は起きた波に対しては対応するが、将来を見据えた裾野を広げる計画が希薄だったといえる。

将来のスクールはどうあるべきか。最後に安藤プロに聞いた。

「ゴルフは生涯楽しめる最高の遊びだと思っています。だから多くの人にこの面白さを知らせたいし、みんなが気持ちよく楽しむためにエチケットやマナーも教えたい。ブームだとか景気だとかに左右されず、ゴルフを多くの人に広めたいという信念をスクール側がアピールしていくことが大切だと思います」



## スクールが新たなゴルフ愛好家をつくる

ゴルフスクールはゴルフの技術を教えるのが第一の目的だ。しかし、スクール側にとってはほかにも思惑がある。

ゴルフ練習場では、打席の稼働率を上げる、ゴルフ用品メーカーから用品の消費者を増やすという目的もあるだろう。ところが、このゴルフスクールを取材しても、現場のインストラクターたちはゴルフが好きだから、その面白さを教えたい、上達する喜びを知ってほしいという目的意識が第一にある。

バブル時代、必要に迫られてゴルフを覚えた人の多くは、技術を覚えたものの愛好家にはならなかった。その時代を経験したインストラクターはこれからのゴルフスクールが技術とともにゴルフ愛好家を育てることの重要性を肌身で感じているのだろう。

現在もスクールの生徒の目的は「早く上達したい」という。しかし、最初にゴルフに出会う人々とともに接するスクールは、ゴルフ愛好家へ導く最初の場ということと忘れてはいけない。スクールが技術とともにゴルフの魅力を伝えることが、今後のゴルフ業界活性化に大きな役割を担うだろう。

## 最新のスウィングチェック機を導入したロッテ葛西ゴルフ

## 顧客満足度を高め、新たな収益をもたらす

ここ数年、ゴルフ練習場の一人当たりの消費単価が減少している。消費者の節約志向が続く現状で、サービスを低下させずに収益を上げるにはどうすればいいのだろうか。そんななか、マシン導入という攻めの取組みをしているのがロッテ葛西ゴルフ（東京都江戸川区）だ。

1階に6台、2階に4台、合計10台の「レック チェック ゴルフ」が設置されているロッテ葛西ゴルフ。

### 最新のスウィングチェック機を導入

2万坪の敷地に2500ヤード300打席を誇るロッテ葛西ゴルフには、ゲーム機でおなじみのセガが開発した最新のスウィングチェック機「レック チェック ゴルフ」が10台設置されている。消費単価が減少するなかで、追加費用のかかるマシン打席に利用者集まるのだろうか。10台に増設という攻めの投資を行ったのは訳がある。

最初は試しに1打席のみ採用した。しかし、興味はあっても近づくににくい。ところが10打席となると「今日はマシン打席で打つてみようか」という選択肢のひとつになる。マシンの増設は利用率低下になるのではとの懸念があったが、複数の人が使い出すことで人が人を呼び、マシン打席の利用者が急速に増えたのだ。また、操作が簡単で覚えやすくセルフで使用が可能という点も取り組みやすかったようだ。

### 10台設置で売上が約52%も増加

同練習場ではマシンの使用料



【図：1】ロッテ葛西ゴルフ 9/2～10/5までの平日のみ22日間/1打席あたりの平均値

を設定せず、ボール代に数円上乗せしている。ティーアップ機にブリペイドカードを差し込むと同時にマシンも利用可能となる。さて、1打につき数円高く、スウィングチェックの時間もかかるならば、当然ボールの使用数が減少すると思うだろう。ところが、同練習場の導入1カ月の平日のボール使用数は、通常打席よりも約29%アップ、売上は約52%アップ「図：1」したのだ。

「レック チェック ゴルフ」を使用することでお客様の練習意欲が高まった結果だと思えます。お客様からは、練習の質が上がったというお声もいただいております」とロッテ葛西ゴルフの鈴木主任。導入から2カ月経った現時点では、利用者の練習メニューのひとつとして定着している。土・日曜はマシン打席を待つ利用者もいるという。

予想以上の稼働率により、短期間での投資回収も可能となった。スウィングチェック機導入は、経営サイドにとっては収益増加のための投資だが、顧客満足度を上げるというサービス向上にもなった。逆にいえば、「質の高い練習スタイル」には消費者はお金を払うということだ。

消費単価が下がるなか、いかにサービスを低下させないかではなく、顧客満足度をさらに上げて消費を拡大させていく。それがゴルフ練習場の飛躍の鍵といえそう。

「レック チェック ゴルフ」は打席内に収まるコンパクト設計のため、導入前と打席数は変わらない。ほかの打席と同様に開放感あふれる環境で使える。



## 主要用品メーカーのスクール

スクールグループ名	Mizuno	DUNLOP	BRIDGESTONE
	ミズノゴルフスクール	ダンロップゴルフスクール	ブリヂストンゴルフアカデミー
開校年	1985年	1989年	1997年
関東エリア内のスクール数	合計	合計	合計
	47	40	17
	東京	9	7
	埼玉	8	1
	千葉	5	1
	神奈川	9	2
	茨城	4	5
栃木	3	1	
群馬	2	1	
スクール方式	オリジナルテキストとビデオを活用した理論教育と実践指導。3コース（ベーシック、レビュー、パーソナル）理論学習+打席指導の90分指導がベーシック・レビューコース、個々のレベルに合わせた打席指導がパーソナルコース	オリジナルテキストとDVDを活用した理論教育と実践指導。カリキュラムは、人間工学に基づいたゴルフ理論を軸に、スクール独自のプログラム	「あなたはもっとうまくなる！」をキャッチフレーズにブリヂストンゴルフアカデミーが独自開発したテキストと上達（個人）カルテを使った少人数制の「ステップアップシステム」を導入好きな時間に楽しみ、上達のスピードに合わせて受講できる
対象層	初心者から上級者、ジュニア～シニアまで幅広く対応。但し、ジュニアスクール開催は各施設ごとに異なる。		
申込方法	ミズノ事務局にて対応（一部、現地スクール施設で受付もあり）、電話・FAX・インターネットで申し込み可能	各スクール直接、または本部で申込受付（問い合わせ）	各スクールに直接受付（問い合わせ）
利用料金	入校金3,150円、受講料は会場により異なる。	入会金や会費は各施設ごとに異なる	入会金・月会費・チケット料は各施設ごとに異なる
利用時間帯	各スクールごとに異なる		
イベント開催	海外国内ツアー、ゴルフキャンプ、スクールコンペ、レッスン会を実施	ラウンドレッスン、スクールキャンプのほか、無料体験レッスン会もある	コースレッスン・スクールコンペほか、有料のお試しレッスンもある
特記事項	千葉・埼玉でゴルフアカデミーとして主にジュニアを育成。同時に一般向けレッスン会の会場としても利用	ゴルフ場・ゴルフ練習場・ゴルフショップ・フィットネスなど多業態に渡り展開中	ゴルフ練習場および直営店舗にもスクールがある
	<a href="http://www.mizuno.co.jp/golfschool/">http://www.mizuno.co.jp/golfschool/</a>	<a href="http://golf.dunlop.co.jp/school/sch_index.html">http://golf.dunlop.co.jp/school/sch_index.html</a>	<a href="http://www.bs-golf.com/frame/f_bs_acdmy.html">http://www.bs-golf.com/frame/f_bs_acdmy.html</a>

多くの子どもたちにゴルフの機会を

# JGRA関東支部主催 第1回ジュニアゴルフアー検定会



打ちおろしコースで思いっきりスイング

今年の夏、JGRA関東支部ではゴルフ場を会場としたNPO法人ジュニアゴルフアー育成協議会(JGC)公認の第1回ジュニアゴルフアー検定会を開催した。7月23日～8月30日の間に、6会場にて検定会を開催し、107名のジュニアが参加した。本誌編集部は8月20日に行われた八王子カントリークラブで取材を行った。

## 1名参加も多数

これまでJGC公認のジュニアゴルフアー検定会はジュニア会員を多数擁する練習場などが主催して行ってきた。今回、JGRA関東支部主催として開催したのは、いまままで検定会にチャレンジする機会がなかったジュニアにも参加を促す目的で、JGRA関東支部の各練習場に募集ポスターを掲示、マスコミにも取り上げてもらい広く参加者を募った。6会場の検定会で107名の参加があったが、そのうち練習場より1名で参加のジュニアが7名もいた。

また、今回の検定会の特徴はゴルフ初心者にもコース体験ができることだ。コース実技の検定を行

わない10～15級の検定参加者にもゴルフ場のコースに出る体験会が行われ、好評を博した。



閉会式では、コースでのマナーや挨拶などの注意も



ペーパーテストは、全般の受検者が一斉に

## コース体験に笑顔

猛暑となった今年の夏。8月20日に八王子カントリークラブで行われた検定会も厳しい暑さの中で行われた。この日の参加者は17名。前日の午後から明け方まで豪雨となりコンディションが心配されたが、13時の集合時には使用コースに問題はなく、検定員はほっとした。しかし晴れるに連れ、湿度が上昇。酷暑と湿度の中の検定会となった。

開会式の後、実技検定のみのジュニアはドライビングレンジでの練習、パター練習、ペーパーテストを受けるジュニアは、会議室で約20分のテスト、その後1～9級の受験者9名はコースへ、10級の受験者8名はドライビングレンジで検定を開始した。ラウンド検定の組が発した後、10級の検定を終えたジュニアたちも体験レッスンのためコースへ向った。はじめてコースに出たジュニアもおり、みなうれしそうだ。

検定員は強い日差しの中、ジュニアに給水を促していた。

3ホールのラウンド検定を終えたジュニアたちは、全員が戻るまでパター練習などを行い、17時に解散。

12月26日～1月22日に第2回ジュニアゴルフアー検定会を予定している。



ドライビングレンジでの検定



パター練習は、各自が自由に

合否判定結果は後日それぞれが所属する練習場にて受け取るのだが、コース検定では自分の成績で合否のレベルに達しているかどうか分かる。コース検定を終えて、ここにこううれしそうにしていたジュニアに話を聞いた。

グリーンパークゴルフセンターのスクールに通う10歳の菊地真子さんは、3級に挑戦した。

「ゴルフをはじめて1年半です。テレビでゴルフを見てはじめていたと思います。今年のお誕生日にゴルフセットを買ってもらったの

で、すごく楽しくなってきました。もっともつとまくなりたいです」この日は合格ラインのペースでコースが回れたようで、うれしそうだ。お母さんの孝子さんによると、ゴルフを習いはじめて、大人にきちんと挨拶ができるようになったという。

「私はゴルフはしませんし、主人はお付き合い程度。一生懸命練習しているの、家族で応援しています」と孝子さん。この日は真子さんのおじいさまが送迎を担っていた。



ジュニアゴルフアーの菊池真子さんとお母さんの孝子さん

## 検定会参加ジュニアに聞く



## 田中篤子プロに聞く ゴルフの楽しさ、喜びの伝達人でありたい

JGRA関東支部研修会女子クラス研修生の  
選手会代表を務める田中篤子プロ。ゴルフの楽  
しさを教えたいとキャディの仕事からティー  
チングプロに転身した田中さんに話を聞いた。

「臨場感がすごい。スクリーンを練習場モードから  
ゴルフ場モードに変えただけで、生徒さんの飛距離  
が伸びるんです。まさに心理学ですね」と田中さん。



### 教えるプロを目指す

「ゴルフ場でキャディの仕事  
始めたのは30歳の時。お客さま  
の楽しんでる姿を身近にふれ、  
気がつくともゴルフのとりこに

なっていました」と語る田中篤子  
さん。  
3年ほどキャディ経験を経た  
後、師のもとでゴルフの勉強をス  
タートした。  
「現在インストラクターをして

いる男性プロは、ツアープロとし  
て歩んで来た方が圧倒的に多い。  
でも、私はキャディの経験から、  
多くの人にゴルフの楽しさを広め  
たいと思ったのが始まり。最初か  
らティーチングプロを目指してい  
ました」

「選ばれるプロ」の自覚  
近年、練習場やコースなどの  
費用も手頃になり、ゴルフが身  
近になりつつある。また、イン  
ドアを含めてスクールも増加し、  
生徒さんが自分に合ったインス  
トラクターを選ぶ時代。田中さ  
んはJGRA研修生として学ぶ  
こと、そして日々の勉強が大切  
だと言う。「時代によってクラブ  
やボールの形や流行も変わって  
くる。新しい理論も専門誌など  
に出てきます。私たちティーチ  
ングプロもその変化と生徒さん

私の場合、レッスンは型にはめな  
いことを心がけています。私のゴ  
ルフにおけるモットーはなにより  
も『健康で、元気で、楽しく！』。  
その思いを生徒さんと共有するの  
が私の仕事だと思っています」

のニーズに応えられるように  
日々勉強しなければいけないで  
すね。選ばれる時代のティーチ  
ングプロとしての自覚が必要だ  
と思っています」

田中さんが教えているレ  
ッスン場のひとつ、GOLF  
BOX成東はインドアの練  
習場。

■GOLFBOX成東店  
千葉県山武市成東7-1  
TEL.0475-80-1515



# Jr. ジュニア ゴルファー

# 検定会

参加者

# 募集



- 開催日時 平成22年12月26日～平成23年1月22日の間
- 実技検定 1級～9級 コース3ホールラウンドによる検定  
10級～15級 コースにできるための基本動作の検定
- ペーパーテスト PGA発行「みんなでゴルフ」より出題 また上級レベルは、「JGAゴルフ規則」からも出題  
出題範囲は、JGRA関東支部公式サイト (<http://www.jgra-k.com/junior.html>) の第2回ジュニアゴルファー  
検定会開催要領にある「ジュニアゴルファー検定制度検定基準」をご覧ください。はじめ受検する方は、10～15級  
から受検級を選択してください。
- 募集学年 小学生・中学生 ■定員 各会場 32名
- 費用 6,000円 (検定料、会場使用料、ジュニアゴルファー保険料含む)
- お申込み方法 専用申込書にご記入頂き事務局までお送りください
- 申込み締切日 各検定会会場開催日の10日前まで

所定申込書をJGRA関東支部公式サイト (<http://www.jgra-k.com/junior.html>) よりダウンロードいただくか、  
JGRA関東支部事務局 (03-3406-4305) にご請求ください。(担当:近藤) また、ペーパーテストで出題する書籍  
(上記2冊) をお持ちでない方は、申込み時に購入いただけますのでお問い合わせください。  
■締め切り後3日以内に検定料を指定口座(申込書に明記)にお振り込みいただき、申込み完了となります。  
■各会場参加人数に限りがあるため、定員に達した場合には、締切日前に受付終了となる場合があります。

地区	会場	開催日
東京・ 神奈川地区	八王子カントリークラブ <a href="http://www.hachiojicc.co.jp/">http://www.hachiojicc.co.jp/</a>	12月26日(日)
	小田急藤沢ゴルフクラブ <a href="http://www.odakyu-s.com/fujisawa/">http://www.odakyu-s.com/fujisawa/</a>	1月10日(月/祝)
	川崎国際生田緑地ゴルフ場 <a href="http://www.kawakoku.jp/">http://www.kawakoku.jp/</a>	1月15日(土)
千葉地区	小田急志津ゴルフクラブ <a href="http://www.odakyu-shizugolf.jp/">http://www.odakyu-shizugolf.jp/</a>	12月27日(月)
	ダイナミックゴルフ千葉 <a href="http://www.mars.dti.ne.jp/~rasta/chiba/chibatopa.html">http://www.mars.dti.ne.jp/~rasta/chiba/chibatopa.html</a>	1月15日(土)
埼玉地区	鴻巣カントリークラブ <a href="http://www.kanbun-group.co.jp/kcc/">http://www.kanbun-group.co.jp/kcc/</a>	1月22日(土)

■開催日程、開催場所 (各会場:13:00頃～16:00頃、詳細は申込書をご覧ください。会場までは各自お越しください)

### 開催場所

### 特典

- 検定級取得者には認定証とバッジを授与させていただきます。
- 上位級取得者はプロトーナメント会場におけるイベントやトッププロによるレッスン会に  
参加できます。(開催会場や開催年度によって内容は異なります)

検定級取得者に対して、レベルに合わせた競技会の開催を予定しています。

<お問い合わせ先>

(社)全日本ゴルフ練習場連盟(JGRA) 関東支部 事務局 近藤 泰隆

TEL:03-3406-4305 FAX:03-3407-2964

e-mail: info@jgra-k.com  
HP: <http://www.jgra-k.com/>



ゴルフスクールを運営したい。  
 トーナメントプロになりたい。  
 ゴルフを教えたい。

ゴルフを教えたい。

ゴルフ専門家を指したい。  
 ゴルフ業界で働きたい。



## 「JGRAプロフェッショナル」研修会 新規生徒募集

JGRA  
 KANTO

### ■入会資格/18歳以上50歳までの男女

【Aクラス】【Bクラス】  
 【女子クラス】【研修クラス】

### ■入会条件/

A・Bクラス—78ストローク以内  
 女子クラス—85ストローク以内  
 研修クラス—男子90ストローク以内  
 女子95ストローク以内

### ■研修会/

- 【1】月例競技会——18回開催  
 ……………(全クラス)
- 【2】実技講習会——2回開催  
 ……………(B・女子クラス)
- 【3】学科講習会——3回開催  
 ……………(全クラス)
- 【4】プロアマ競技会等

### ■入会テスト/年9回実施(3月~11月)

### ■募集期間/年間随時

■諸費用/初回入会テスト費用  
 ……………30,000円

### ■その他/

【キャリアクラス】募集(50歳以上)

### ■特典制度/

**研修6大特典**

JPGA・LPGA・JGTOへの推薦

「JGRAプロフェッショナル」認定  
 会員証発行

JGRA受験紹介制度

(社)全日本ゴルフ練習場連盟主催  
 「全国研修生選抜大会」参加  
 (社)全日本ゴルフ練習場連盟 関東支部主催  
 「関東研修生選抜大会」参加

(社)全日本ゴルフ練習場連盟主催  
 「ジュニアゴルファー育成制度」の参画

就職・アルバイト等の紹介、斡旋

## JGRA関東支部研修生に なりませんか?

社全日本ゴルフ練習場連盟関東支部では、プロゴルファーを志望する人々への教育機関として、JGRA関東支部ゴルフ研修会を運営しています。また、ゴルフ業界で働きたい人々にも必要なルール、マナーを含めた技術研修を行っています。

トーナメントを目指す人も指導者として仕事をしたい人もぜひ研修生となって、技術を一緒に磨きましょう。

研修生になると、JPGA・QTプロテストの推薦制度などさまざまな特典があります。PGAの最終テストに3名、2次テストに36名、1次テストには66名の推薦枠があり、トーナメントプロを目指す人の励みになっています。

研修会では、各クラス年9回、18Hの競技会が行われ、上位者には賞金が出ることで緊張感のある試合になっています。

お問い合わせ——  
 社団法人  
**全日本ゴルフ練習場連盟 関東支部**  
 研修会部

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-2-6  
 原宿あかねビル205号  
 TEL.03-3406-4305 FAX.03-3407-2964  
 URL: http://www.jgra-k.com  
 e-mail: info@jgra-k.com

## 研修生スケジュール表

開催日 月 日 曜日	研修会内容	クラス	エントリー費	食事			朝練習	宿泊	開催場所他
				朝	昼	夜			
12月 3日 金	月例競技会	Aクラス	10,000円	○	○	○	1コイン付	○	千成 ゴルフクラブ (栃木県)
9月 9日 木	第3回 学科講習会	全クラス	3,000円	—	—	—	—	—	オリンピック記念 青少年総合センター (東京都)
2011年度									
1月 12日 水	第1回 学科講習会	全クラス	—	—	—	—	—	—	オリンピック記念 青少年総合センター 417号
2月 23日 水	第2回 学科講習会	全クラス	—	—	—	—	—	—	オリンピック記念 青少年総合センター 102号
3月 29日 火	研修クラス・入会希望者	Aクラス	10,000円	×	○	○	1コイン付	○	一の宮 カントリー倶楽部 (千葉県)
30日 水	Aクラス	全クラス	10,000円						
31日 木	B・C・女子クラス	B・C・女子クラス	10,000円						



千成ゴルフクラブ  
 (栃木県)



オリンピック記念青少年総合センター  
 (東京都・渋谷区)



一の宮カントリー倶楽部  
 (千葉県)







# 今、ゴルフ練習場が求める 「照明性能」と「導入コスト」に応えた 次世代『LED & PLS』照明プロジェクト

Owell Golf Range Lighting Solution



最新LEDとプラズマ照明が可能にした  
低コスト、高効果、省エネルギー。  
昭和18年創業以来、オーウェルが永年にわたり蓄積してきた  
「新素材、電子・光学系部品技術」と  
「練習場需要を詳細に分析した応用研究」から  
誕生した、次世代照明プロジェクト



「器具台数を減らしたのに良く見える」  
「初期投資ゼロでの導入が可能!」  
「規模が大きいほど、より効果大!」  
団体向け包括契約による、  
JGRA会員練習場特別価格。



PLS  
プラズマ照明



H-TUBE  
LED 照明

## 3大特徴

**快適な照明環境の実現**  
目の疲労を軽減、  
ボールもクッキリ!  
紫外線を出さず虫も寄らない

**電気使用量削減と  
省メンテナンスが  
可能にしたコスト&CO2  
の削減効果**

**初期投資ゼロ!**  
しかもJGRA会員のみの  
特別価格設定  
削減した電気料金分で分割支払5年でOK!

お問い合わせ先：オーウェル株式会社  
東京店：東京都品川区北品川3-6-17  
TEL: 03-6812-8605  
大阪本社：大阪府大阪市西淀川区御幣島5-13-9  
TEL: 06-6473-1034

会社概要  
創立：昭和18年11月8日  
資本金：8億5786万円  
年商：555億87百万円  
社員数：464名(平成21年3月末現在)

JAPAN GOLF FAIR 2011



今年の2月開催されたJAPAN GOLF FAIR 2010のJGRA関連ブース  
2010年のJGRAコーナーレポート(Lifetime Golf誌 2010年5月号掲載)は、以下の  
アドレスからご覧いただけます。  
[http://www.lifetimegolf.jp/kanto/modules/pico/index.php/general/jgf2011\\_01.html](http://www.lifetimegolf.jp/kanto/modules/pico/index.php/general/jgf2011_01.html)

## ～ JAPAN GOLF FAIR 2011の見どころ ～

- ★ ゴルフフェア初の試み「ゴルフファッションショー」を開催
- ★ ジュニアゴルファー向け企画：試打コーナー、セミナーなど
- ★ 有名プロゴルファー参加のドラコン大会など各種イベント

名称	第45回ジャパンゴルフフェア2011 (45th JAPAN GOLF FAIR 2011)
会期	2011年2月18日(金)・19日(土)・20日(日)
開催時間	10:00～18:00(最終日のみ17:00まで)
会場	東京ビッグサイト(有明・東京国際展示場)西棟1・2ホール 17,760m <sup>2</sup>
入場料	無料
動員目標	50,000人
主催	社団法人 日本ゴルフ用品協会
後援	経済産業省、東京都、アメリカ大使館商務部、日本貿易振興機構(ジェトロ)、(財)日本ゴルフ協会、 (社)全日本ゴルフ練習場連盟、(社)日本ゴルフ場事業協会、(社)日本パブリックゴルフ協会、(社)日本プロゴルフ協会、 (社)日本ゴルフツアー機構、(社)日本女子プロゴルフ協会、(社)ゴルフの緑化促進協力会、 (社)日本ゴルフトーナメント振興協会、ジャパンゴルフツアー選手会、日本ゴルフ関連団体協議会
JGFオフィシャルメディア	ジュビターゴルフネットワーク
企画	(社)日本ゴルフ用品協会 ゴルフフェア委員会、ジャパンゴルフフェア2011実行委員会
運営	ジャパンゴルフフェア運営事務局

JAPAN GOLF FAIR 2011公式サイト (<http://www.japangolffair.com/>)

主催：社団法人 日本ゴルフ用品協会

## 45th JAPAN GOLF FAIR 2011

ゴルフのすべてを見る、触れる。  
第45回ジャパンゴルフフェア2011  
開催日：2011年2月18日(金)～20日(日)  
時間：10:00～18:00(最終日のみ17:00)  
会場：東京ビッグサイト 西棟1,2ホール  
入場料：無料



JGRA関連ブースに  
スポンサー企業23社が出展  
一般ゴルファーにも魅力ある展示へ

今回もJGRAスポンサーブースでは練習場に役立つ最新の設備やサービスを展示予定です。  
練習場オーナー、管理者向けのセミナーも企画しています。  
JGRAでは抽選会、スタンプラリーなど、練習場を利用するお客様にも楽しめる企画を多数用意しました。  
詳細は次号のLifetime Golfでご紹介します。

「ジュニア育成、ジュニア検定」事業報告

1 ジュニア登録者の普及促進活動報告

登録者総数：3,651名（内訳：小学生／1,687名、中学生／1,214名、高校生／750名）  
上期新規登録者数：367名

2 ジュニアゴルファー検定制度の普及促進活動の報告

\* 関東支部主催第1回「ジュニアゴルファー検定会」を開催  
募集ポスター（400枚配布）とプレス向けのリリース送付を実施  
開催期間：7月下旬～8月末  
場所：1都3県（全6会場）  
ジュニアゴルファー参加人数：107名（検定員：41名）

開催日	会場	検定員数	参加者数
7/23	鴻巣カントリークラブ	7	23
7/29	川崎国際生田緑地ゴルフクラブ	10	29
8/ 5	小田急藤沢ゴルフクラブ	7	24
8/10	小田急志津ゴルフクラブ	9	9
8/20	八王子カントリークラブ	5	17
8/30	ダイナミックゴルフ千葉	3	5



八王子カントリークラブでの開催風景

支部組織強化事業報告

関東エリア（1都3県）内各練習場に6月よりヒアリング調査を実施。連盟活動などへの要望ヒアリング実施。下期にも実施継続し、詳細は、下期以降に報告予定。

経営研究事業報告

6月の総会後に開催した節電照明セミナー（協力スポンサー：オーウェル株式会社、試験実施練習場：加藤農園ゴルフリンクス）の報告書を作成中。セミナー後、関東支部内でも数か所が実際に同節電設備を導入。希望練習場には、見学会を実施中。（見学希望練習場は、事務局にご連絡ください）  
また、試験結果は2011年2月発行のLifetime Golf 誌上で発表予定。

広報事業報告

1 広報活動強化と本部との連携実施

\* PR誌  
2009年度は1回発行だった広報誌を2010年2月に続き、5月、8月と季刊ペース発行を実現。支部会員以外の全国練習場やスポンサー会員、研修生にも配布を拡大。

\* メーリングリスト  
メーリングリストを活用した理事、役員への案内配信を実施。下期には、各会員への配信も可能にする予定。

\* 支部公式サイト  
不具合のあった旧サーバーの変更契約を実施。年内には、新サーバーに移行すると同時に新たなデザインと機能を持った支部サイトを開設予定。

\* 広報委員会を本部と同時開催し連携を図る

2 ジュニアゴルファー検定実施などへの広報活動実施

\* ニュースリリース配信と東京運動記者クラブなどへの情報配信を推進

Lifetime Golf 新規事業報告

1 特別委員会「Lifetime Golf 事業推進委員会」を設置

\* 委員選出  
委員長（石井副支部長）、副委員長（岡田理事）を選出して、事業を開始。エリア（各県）単位での事業推進担当を任命し、エリア単位での事業展開を計画中。

\* 支部内での活用  
現在「理事会」をはじめ、「研修会事業」や「ジュニア育成事業」「経営研究事業」「組織化事業」など各委員会活動促進に Lifetime Golf Website の活用を検討中。

\* 会員制登録事業としての会員登録推進  
理事と理事の練習場管理者、支配人などから登録を開始（現在、100名弱を登録済み）。2011年のゴルフフェアでの有効活用をすべく、研修生やジュニアゴルファーなどの登録も推進中。



Lifetime Golf Website  
<http://www.lifetimegolf.jp>

総務報告

- 1) 総会：6月3日  
会場：オリンピック記念青少年総合センター  
参加者：19名
- 2) 月例理事会を毎月開催
- 3) 関東支部会員の加盟状況  
年初：253社、9月末段階での総加盟社数：251社  
(内訳 加盟社：1社、退会社：3社)
- 4) スポンサー会員状況  
定着策：プレゼンテーション会の実施（6月3日）や  
メンバーリスト作成、配布  
増加策：役員からの紹介依頼推進  
9月末段階でのスポンサー数：69社（13社増加）

タイ視察研修旅行報告

日時：10月31日～11月5日

参加者：石井理事（支部長代行）、北岡理事、事務局（2名）、通訳、タイ国政府観光局日本事務所職員

視察場所：パタヤ、バンコク、ホアヒン

視察目的とテーマ：  
日本とタイのゴルフ、ゴルフ練習場関係者相互の人的、情報交流の促進  
タイ国内のゴルフ施設(6箇所)視察とタイゴルフコース協会（Thai Golf Course Association）との協議  
アジアゴルフネットワーク構想の提案と相互協力による推進

「JGRAプロフェッショナル」研修会事業

1 研修会会員の拡大を目標とした活動の結果報告

9月末在籍研修生総数：437名

Aクラス	130名
Bクラス	157名
女子クラス	53名
シニアクラス	16名
研修クラス	81名
合計	437名

○PGAプロテスト推薦者：  
2次推薦者3名（内1名合格）

○入会テスト合格者数  
( )内は総受験者数に対する合格率

月	受験者数	合格者数	準合格者数
3	22	6	5
4	16	7	2
5	11	3	1
6	13	7	0
7	9	5	1
8	10	3	3
9	7	0	1
計	88	31(35%)	13(15%)

2 実施した具体増加策

- 1) テスト制紹介制度の継続と強化。  
紹介料の増額により、紹介者9名を獲得。
- 2) 就職斡旋制度の継続強化することにより、研修生の働く環境整備を推進し、制度の魅力を拡大。  
具体的には、月例競技会会場での求人広告などの掲示を実施。

3 PGA・LPGAとの連携を強化

PGAとの協議を実施。  
協議内容：「JGRAプロフェッショナル」資格のPGAへの容認要請  
プロテスト枠拡大  
(PGATPの最終予選枠の3名から5名への拡大)  
B級ティーチングプロテストの実技免除テスト

4 各種イベントへの参加協力を推進

- 1) 2011年ゴルフフェアのブース販売営業でJGRAを介して、ゴルフフェア実行委員会に協力。
- 2) 関東エリアでのゴルフ大会への参加協力。  
神奈川県プロ会の「神奈川オープン」に研修生8名（神奈川県在住、在職）の参加協力を実施。

※関東支部研修会に関するお問い合わせは、関東支部事務局まで。  
尚、2010年度12月～2011年度2月の研修会開催詳細は8Pを、研修会の募集内容は9Pをご覧ください。

天然芝の感触でナイスショットのお手伝い!

ナイスショットのプロテクション  
アイアンターフ  
ゴルフ練習場用打席マット



打席マット製造発売元・フェアウェイ集球用人工芝、集球用カーペット販売元  
有限会社 **フジモトゴルフ企画**

東京 〒215-0021 神奈川県川崎市麻生区上麻生7-8-1-907  
TEL/FAX: 044-989-2053 携帯: 090-7114-6278  
大阪 〒651-2232 兵庫県神戸市西区榎谷町友清大山大谷91-1  
FAX: 078-992-4546 携帯: 090-7966-3791